

マーク概要

☑=対象(特記ない場合、どなたでも) ☑=日時・日程 ☑=会場 ☑=講師 ☑=費用(特記ない場合、無料)
☑=ほかの情報(「保育可」は生後5か月以上で首がすわっている子~未就学児が対象) ☑=申込方法(特記ない場合、発行日時時点で申込可) ☑=問合せ先 区HPQ 00000=区のホームページの検索メニュー ページIDから探すへ 番号入力でページを表示 ☑=要件を満たすとせたがやPayのポイントがもらえます



区の手続きや施設・イベント案内は せたがやコール(午前8時~午後9時 年中無休)
☎03-5432-3333 FAX03-5432-3100 ●問合せフォーム 区HPQ 25858

1面からの続き

令和8年度(2026年度)予算は、区民が安心して住み続けたいと実感できるよう、「次世代を育む暮らし応援予算」として編成しました。
引き続き、基本計画に掲げる「持続可能な未来を確保し、あらゆる世代が安心して住み続けられる世田谷をともに作る」という区政の目指すべき方向性の実現に向け、取り組んでいきます。

主な新規・拡充事業の取組み

子ども・若者

9億4,500万円

- ▶一時預かり事業の無償化
保育施設に在籍していない未就学児を対象とした、一時預かり事業等の利用料を無償化
▶ファミリー・サポート・センター事業
●子育てのサポートを受けたい方の負担額を軽減
●援助会員への謝礼金額の拡充
▶ベビーシッター利用支援事業
●都の認定を受けた事業者のベビーシッターを利用した場合の利用料を補助
●子どもの見守り機器の購入費用を補助



教育

152億4,400万円

- ▶学校改築・改修
▶学校施設包括管理
学校施設の日常維持管理を包括的に委託し、年間3校の改築を推進
▶学びの多様化学校等の開設"多様な学びの充実"
公立の本校型学びの多様化学校「北沢学園中学校」を開校し、不登校支援のための多様な学びを拡充
▶国際理解教育の推進
●海外と国内における体験活動の拡充
●英語教育の拡充
オンライン英会話、AI英会話、オンライン国際交流など



健康・福祉

4億4,500万円

- ▶福祉人材確保・定着支援事業
スポットワーク利用時の手数料補助など
▶終活支援センターの開設
▶医療的ケア児等支援事業
●医療的ケアを行う障害児通所支援事業所を対象とした開設補助
●医療的ケアに係る事業所への巡回支援



都市整備

125億3,700万円

- ▶災害に強い都市基盤(都市計画道路など)の整備
▶公園・緑地の整備
▶"ずっと、世田谷。"(詳しくは本号12面へ)
●子育て世帯・若者夫婦世帯の定住・住み替えを応援
●多世代の近居・同居を応援
▶民間路線バス事業者への支援
持続可能な地域公共交通の確保に向け、運行経費補助等の多角的な支援を実施
▶公共交通不便地域対策
●砧モデル地区デマンド型交通の本格運行
●新たなコミュニティ交通の導入に向けた検討



その他

7億2,300万円

- ▶災害・危機管理
豪雨による浸水被害の軽減に向けた新たな取組みとして、止水板設置等の助成等を実施(詳しくは本号12面へ)
▶環境・リサイクル・みどり
家庭部門の脱炭素化を推進する官民一体の取組み
▶経済・産業
せたがやPayを活用したポイント還元事業
▶文化・スポーツ
世田谷アーティストバンク
区内で活動するアーティストの登録制度を新設
イベントへの派遣や練習・活動場所の提供によりアーティスト活動を支援



人権・コミュニティ

1億5,800万円

- ▶本庁舎等における区民利用・交流拠点施設の開設
新たな市民活動支援の拠点を開設
11月3~23日にオープニングイベントを開催

